

# だだっこさん

R6.12.5

「だだっこさん、コロッケあげようか？」  
「いいえ母さん、そりゃからい！」  
台詞を覚え、役に分かれてなりきります。



「何にも食べないだだっこさん。  
お前にゃゲンコツくれてやろう！」  
子ども達が大好きなフレーズです。  
しくさもぼっちり！☆



わらべうたの1つ“ミニ文学”。視覚材料を使って、言葉の響きを楽しみます。

保育士がやっていた「だだっこさん」、繰り返し聞いているうちに台詞を覚えた子ども達。

「やってみる？」と委ねてみると、母役・だだっこさん役と分かれて保育士のやっていたことをそのまま真似っこ！台詞を交わし、何度も何度も役を交代しながらやりとりを楽しんでいました。

台詞に困っていたら、「～だよ／っていうんだよ」と周りのお友達が優しく邪魔にならないよう小さな声で教えてあげます。小さな気遣いも見られたひと場面。

絵本の世界に限らず、わらべうたも子ども達のやりとりが広がる遊びの一つです。

子ども達の興味に合わせて、いろいろな遊びを通じてやりとりする楽しさを感じてほしいです。